



第 84 回 JF 米国研修のご案内

10月10日(金)～17日(金)

ダラス・ロサンゼルス(6泊8日)

今回の米国研修では、ダラスを数十年振りに訪れます。テキサス州はカリフォルニアの厳しい物価高騰や法規制と比較して、税制優遇や労働市場が魅力となっています。本研修では外食市場の変化のみならず、店外消費が進む飲食店と激しい競争関係にある小売業や中食市場のトレンドを把握し、米国の食のマーケットを俯瞰的に捉えます。わが国の外食産業のこれからを見据え、各業界・業態における最新の消費トレンドとビジネスモデルを探る機会にして頂きたいと思います。なお、出発・帰着は羽田空港となります。

●研修テーマ 激変する米国食市場ーインフレ・関税の影響と業界の適応

●視察の主なポイント

- ◎インフレの進行によりマーケットが急拡大した米国外食市場の現状
- ◎米国の様々な業種・業態のレストラン、パンデミック以降の変化の把握
成長著しいファーストフード・ファーストカジュアル・カジュアルレストラン・ファインダイニングの重点視察、テイクアウト・宅配代行・DXの普及状況、米国出店市場（不動産・労働市場・訴訟リスク・各種規制等）の把握
- ◎特色の異なる食品小売施設の競合・共存
全国チェーンのグロサリーストア、高級グルメスーパー、オープンキッチン・飲食スペース併設のスーパーマーケット、ディスカウント食品スーパー 等
- ◎最近の消費者ニーズの動向と外食企業の問題意識
SNS・モバイルオーダー・デリバリー・ドライブスルー・カーブサイドピックアップの活用、消費者ニーズの多様化に対応したメニュー・食材（地産地消・フリーフロム・サステイナブル・オーガニック・ヴィーガン・フェアトレード等）、安全安心の訴求、日本食レストラン・食品市場の拡大、人手不足で変化する店舗オペレーション、人件費・食材費・光熱費・システム費・賃料等の高騰、観光客対応 等
- ◎社会・地域貢献による価値向上の取り組み（ESG・SDGs・CSR 等）、法規制への対応
- ◎ホスピタリティを重視した従業員教育

●申込締切日 9月9日(火) (定員に到達次第、締切らせて頂きますのでご了承下さい)

●参加費用 会 員 お一人様価格 660,000 円 (エコノミークラス・2人部屋の場合) ※燃油サーチャージ・空港諸税込み価格(国際線はJALを予定)

☆☆☆ オリエンテーションセミナー ☆☆☆

研修が効果的・効率的に行われるため、テキストと地図、スライド等による事前セミナーを開催。遠方からご参加の方もご出席をお願い致します。お申込み頂いた方には改めてご案内申し上げます。

10月2日(木) 14:00～18:00 JF センター会議室(東京都港区浜松町)